

2016年12月期
決算説明資料

2017年2月14日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

2016年業績

グループ概要

2014年(連結子会社17社)

日本基準

国内販売子会社 1社

ダンロップスポーツ沖縄を
ダンロップスポーツマーケティングに合併

製造子会社 2社

海外販売子会社 9社

サービス子会社 1社

ウェルネス子会社 4社

※ダンロップテニススクールを連結
※ダンロップスポーツウェルネス、
ダンロップスポーツプラザを子会社化

子会社増減

+2

△1

2015・16年(連結子会社18社)

IFRS

国内販売子会社 1社

製造子会社 2社

海外販売子会社 11社

※Srixon Sports (Thailand) Co., Ltd. (2015年～)
Cleveland Golf Korea Co., Ltd. (2015年～)
を連結

サービス子会社 1社

ウェルネス子会社 3社

※ダンロップスポーツウェルネス
とダンロップスポーツプラザが
合併(2015年7月1日)

連結損益概要

売上収益は減収も営業利益は大幅増益

(単位:億円)	IFRS			(参考)日本基準				
	2016年 1-12月	2015年 1-12月	対前年 (増減率)	2016年 1-12月	2015年 1-12月	対前年 (増減率)	公表値 (11月7日 発表)	増減
売上収益	733	783	△50 (△6%)	733	781	△48 (△6%)	740	△7
営業利益 (率)	40 (5.5%)	22 (2.9%)	+18 (+80%)	40 (5.4%)	15 (1.9%)	+25 (+166%)	35 (4.7%)	+5
税引前利益	29	24	+5 (+20%)	29	18	+11 (+62%)	22	+7
純利益	19	12	+7 (+53%)	18	△36	+54 (-)	12	+6
ROE	5.7%	3.8%	+1.9%	5.0%	-10.2%	+15.2%		

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■対前年同期

売上減収も営業利益は「ゼクシオ ナイン」の販売堅調、円高による仕入コスト減に加え、原価改善や経費削減に取り組み大幅増益。

*前期特別損失に計上した「のれん一括償却額」△39.5億円は、IFRSへの移行に伴い、2014年度に処理したこととなる。

	対前年
国内ゴルフ用品市況	99%
国内テニス用品市況	92%
米国ゴルフ用品市況	94%

2016年12月期	1株当たり配当金		配当総額
	中間	期末	
	10円	30円	11.6億円
年間計	40円		

<2>

IFRS適用による組替(損益計算書)

参考

(単位:億円)	組替額			主な差異要因
	2016年 IFRS	2016年 日本基準	増減額 (増減率)	
売上収益	733	733	△0.1 (△0%)	①販売奨励金 △2 ②新規連結 +2
営業利益 (率)	40 (5.5%)	40 (5.4%)	+0.6 (+2%)	③のれん償却 +2 ④広告宣伝用資産の費用化、 退職給付会計他 △1
税引前利益 (率)	29	29	△0.1 (△1%)	
純利益 (率)	19	18	+1.0 (+6%)	⑤法人税等の減少 +1

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■主な差異要因

- ①販売奨励金を「販売費及び一般管理費」の計上から「売上収益の控除」に変更。
- ②新規連結加入(Cleveland Golf Korea Co., Ltd.)による影響。
- ③のれん償却方法の変更。
- ④広告宣伝用資産を一括費用処理、退職給付会計計算方法の変更。
- ⑤IFRSと日本基準とで採用する税率の違いによる法人税等の減少。

など

<3>

製品別売上収益

ゴルフクラブ減収、サービス、ウェルネス増収

IFRS (単位: 億円)	2016年 1-12月	対前年		為替影響 除く	日本		海外 (為替除く)	
		金額	率		金額	率	金額	率
ゴルフクラブ	328	△35	△10%	△13	△27	+14		
ゴルフボール	140	△8	△6%	+2	△1	+3		
用品その他	69	△10	△12%	△7	△8	+2		
ゴルフ用品	537	△53	△9%	△17	△36	+19		
テニス用品	62	△3	△4%	△3				
ライセンス収入	5	△1	△9%	△1				
スポーツ用品	604	△56	△9%	△20				
サービス	45	+3	+7%	+3				
ウェルネス	84	+4	+5%	+4				
合計	733	△50	△6%	△14				

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■ゴルフクラブ
「ゼクシオ ナイン」は国内トップシェア、海外で好調も国内市況の影響を受け、ゴルフクラブ全体で減収。

■ゴルフボール
海外は北米・欧州で増収。

■サービス
ゴルフトーナメントの新規受注獲得により増収。

■ウェルネス
コンパクトジムの新規出店などにより増収。

<4>

地域別売上収益

日本減収、海外は為替の影響を除き増収

IFRS (単位: 億円)	2016年 1-12月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	498	△32	△32
北米	70	△4	+4
欧州	47	△5	+6
アジア	97	△7	+7
豪州・南ア他	20	△2	+1
海外売上収益	235	△18	+18
海外売上収益比率 (用品事業のみ)	32.0% (38.8%)	(△0.2%) (+0.6%)	3.0% (+4.1%)
連結売上収益	733	△50	△14

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■日本
ゴルフ用品、テニス用品ともに市況の影響を受け減収。

■北米・欧州
ゴルフクラブ、ゴルフボール好調で増収。

■アジア
韓国で「ゼクシオ ナイン」が好調も中国は市況低迷が続く。

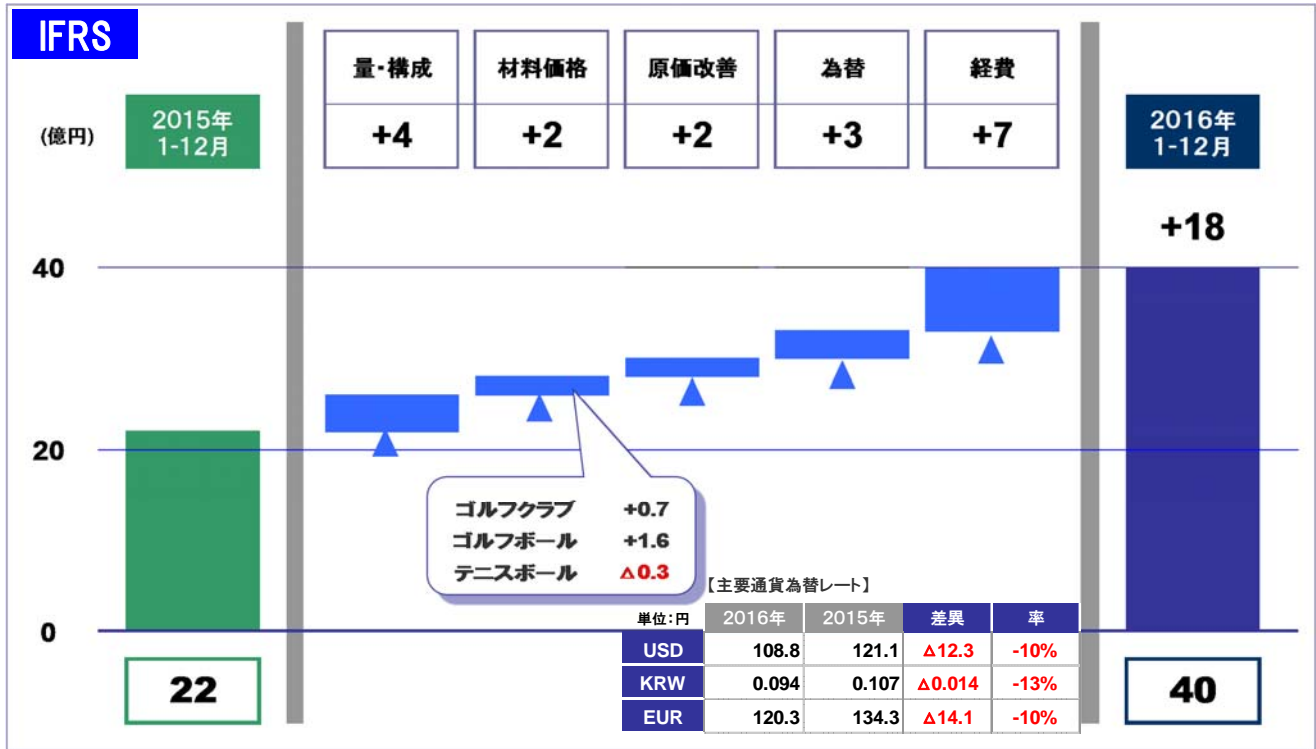
【主要通貨為替レート】

単位: 円	2016年	2015年	差異	率
USD	108.8	121.1	△12.3	-10%
KRW	0.094	0.107	△0.014	-13%
EUR	120.3	134.3	△14.1	-10%

<5>

営業利益増減要因

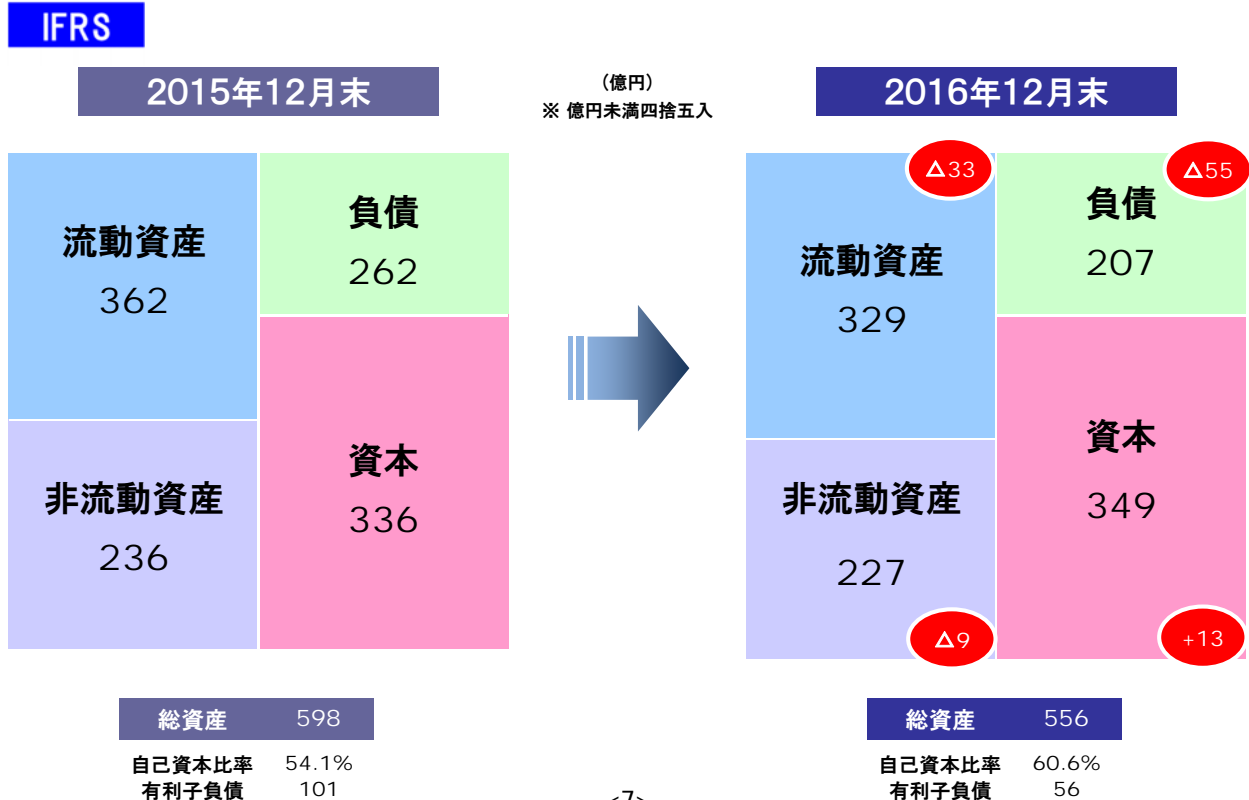
「ゼクシオ ナイン」販売堅調、仕入コスト・経費を削減し増益



<6>

財政状態計算書(バランスシート)の状況

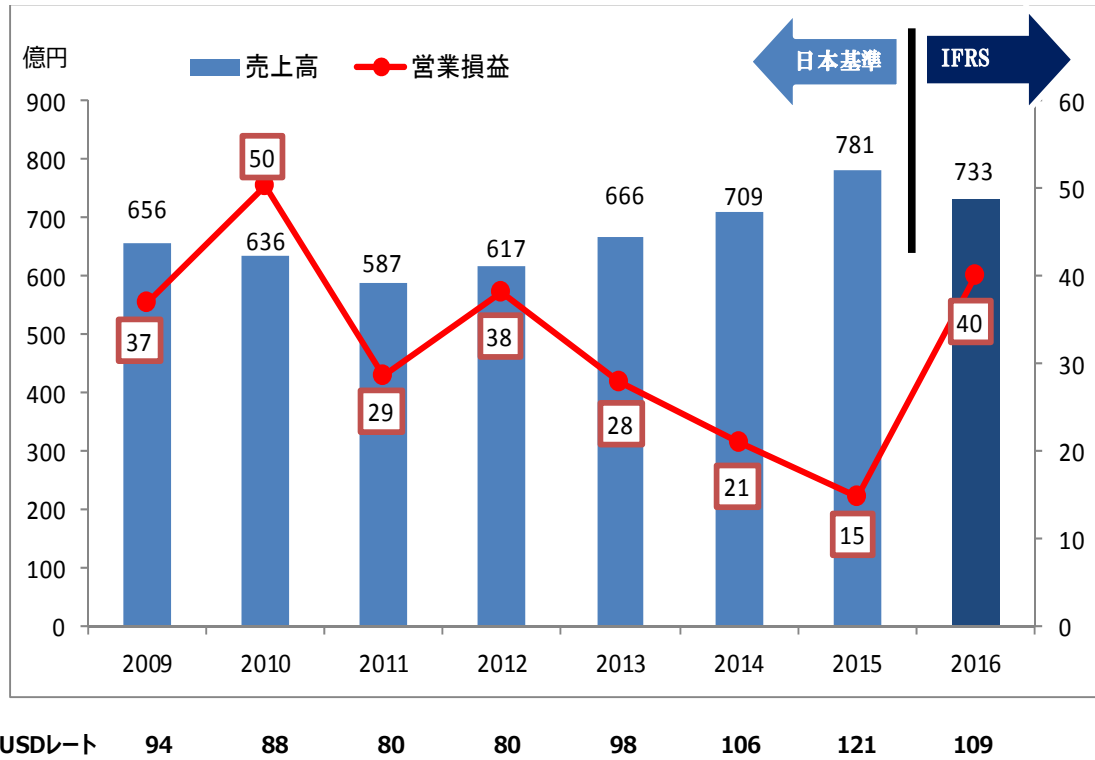
有利子負債が45億円減少し、自己資本比率は6.5P上昇



<7>

連結損益推移

売上収益は減収も営業利益は大幅増益



<8>

2017年通期業績予想

連結損益予想

売上収益は増収、営業利益は減益計画

(単位:億円)	IFRS		
	2017年 1-12月予想	2016年 1-12月	対前年 (増減率)
売上収益	760	733	+27 (+4%)
営業利益 (率)	28 (3.7%)	40 (5.5%)	△12 (△30%)
純利益	16	19	△3 (△15%)
ROE	4.7%	5.7%	△1.0%

	対前年 (増減率)
国内ゴルフ用品市況	98%
国内テニス用品市況	98%
米国ゴルフ用品市況	99%

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

2017年12月期 (予想)	1株当たり配当金		配当総額 10.2 億円
	中間	期末	
	10 円	25 円	
		年間計 35 円	

<9>

製品別売上収益(予想)

ゴルフクラブ・ボール中心に増収を計画

(単位:億円)	2017年 1-12月	対前年		為替影響 除く
		金額	率	
ゴルフクラブ	345	+18	+5%	+14
ゴルフボール	147	+7	+5%	+6
用品その他	67	△2	△3%	△2
ゴルフ用品	560	+23	+4%	+18
テニス用品	64	+2	+3%	+2
ライセンス収入	5	△0	△1%	△0
スポーツ用品	630	+25	+4%	+20
サービス	42	△4	△8%	△4
ウェルネス	89	+5	+6%	+5
合計	760	+27	+4%	+22

	日本	海外 (為替除く)
ゴルフクラブ	+7	+7
ゴルフボール	+0	+6
用品その他	△1	△1
合計	+6	+13

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■ゴルフクラブ

日本、海外とも増収計画。

■ゴルフボール

北米、韓国を中心に増収計画。

■サービス

トーナメント受注減の見込み。

■ウェルネス

新店効果で増収計画。

<10>

地域別売上収益(予想)

日本・海外とも増収計画

IFRS

(単位:億円)	2017年 1-12月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	507	+9	+9
北米	83	+13	+10
欧州	49	+1	+2
アジア	102	+4	+2
豪州・南ア他	19	△0	△1
海外売上収益	253	+18	+13
海外売上収益比率	33.2%	(+1.2%)	(+0.8%)
連結売上収益	760	+27	+22

■日本
ゴルフ・テニス・ウェルネスで増収計画。

■北米・欧州
ゴルフクラブ、ゴルフボールとも増収計画。

■アジア
中国は市況回復が厳しい見込みも、
東南アジア、韓国は増収を計画。

【主要通貨為替レート】

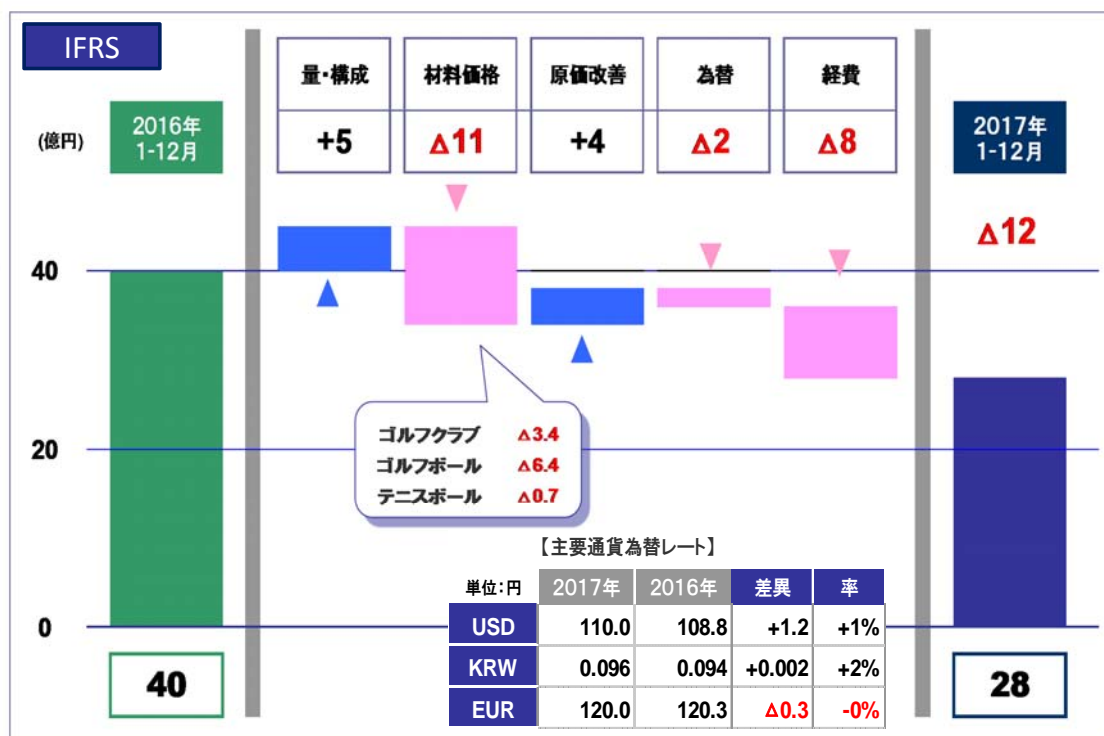
単位:円	2017年	2016年	差異	率
USD	110.0	108.8	+1.2	+1%
KRW	0.096	0.094	+0.002	+2%
EUR	120.0	120.3	△0.3	-0%

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<11>

連結営業利益(予想)増減分析

材料価格上昇を見込み減益

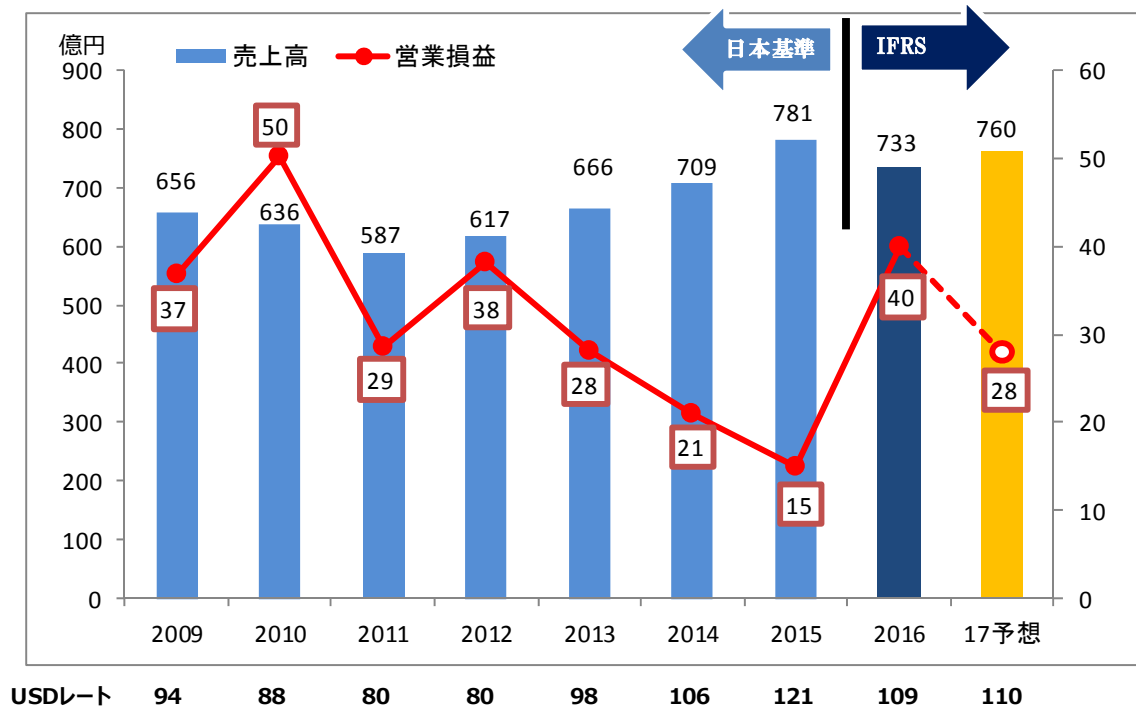


※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<12>

連結損益推移

売上収益は増収、営業利益は減益計画



<13>

スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ